

# 済生会平塚病院・院内組織育成基準

2004.6.3修正

		レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5
		1年目	2～3年目	4～6年目	7年目以上	看護管理者
目標		<ol style="list-style-type: none"> <li>1 基本的技術・知識を身につけることができる</li> <li>2 マニュアルに添って、指導を受けながら日常の看護実践ができる</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 部分的に指導を受けながら自立して看護実践ができる</li> <li>2 スタッフナースとして自立できる</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 患者に合わせて、適宜計画を変更し実践できる</li> <li>2 各勤務帯のリーダーがとれる</li> <li>3 看護実践の指導ができる</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 看護実践の良きモデルとなれる</li> <li>2 状況を全体的に把握し、問題解決・調整ができる</li> <li>3 後輩・学生の指導ができる</li> <li>4 リーダーシップがとれる</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 役割を自覚し、積極的に前向きに挑戦できる</li> <li>2 育成計画を立て、実践評価し、教育的関わりを指導できる</li> <li>3 部内外との業務の円滑化を図り自立した関係が保てる</li> </ol>
人間関係 態度 コミュニケーション		<ol style="list-style-type: none"> <li>1 患者やスタッフの指導を素直に受け入れる事ができる</li> <li>2 理解できないことや、疑問点を聞くことができる</li> <li>3 就業規則を守ることができる</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 患者・家族に共感的態度で接することができる</li> <li>2 自分の考えを伝え、相手の考えを受け止めることができる</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 自己の影響を考え、チームにとってプラスになる行動がとれる</li> <li>2 医療チームの一員として患者の立場でアサーティブに意見が言える</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 自己を客観的見つけ自らを正しく認識しようとする姿勢と行動が取れる</li> <li>2 相手に合わせた態度や言葉使いができる</li> <li>3 教育効果を高める支援的関わりができる</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 スタッフへ良い動機付けができる</li> <li>2 アサーティブでかつコーチングコミュニケーションがとれる</li> <li>3 人間としての態度・言葉遣いのモデルになれる</li> <li>4 専門職として質の向上に向けて積極的に、自己研鑽できる</li> </ol>
看護実践 サービス	看護過程	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 書式に添って情報収集できる</li> <li>2 指導の基に計画立案・評価修正ができる</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 チームの患者の看護問題の根拠・優先順位が明確にできる</li> <li>2 患者の変化に合わせて計画を修正できる</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 フォーカスと看護計画が連動できる</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 常にいろんな角度から患者の情報を得て看護計画に添って実践でき患者の変化に添って修正されるように指導できる</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 患者家族の情報を多面的に得て・リーダー・他部門と調整できる</li> </ol>
	実践	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 安全・感染の基本的技術ができる</li> <li>2 手順書・マニュアルに添って実践できる</li> <li>3 実施する看護においては、目的を理解して行うことができる</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 患者に起こりうる危険性を予測して安全・感染対策ができる</li> <li>2 実践にあった手順書・マニュアルにすることができる</li> <li>3 医師の指示に疑問があれば調整できる</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 患者・家族の立場に立って倫理的配慮ができる</li> <li>2 問題意識を持って業務を行い積極的に問題提起できる</li> <li>3 指示を受けるとき患者にとって最良かどうか判断し、医師と話し合うことができる</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 安全・感染対策を前向きに考える風土を作る</li> <li>2 患者の状態を医師にアピールし、タイムリーに指示を受けることができる</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 広い視野で安全な看護が行えるような環境を作る</li> <li>2 インシデントの指導ができ、対策につなげることができる</li> <li>3 患者家族・看護師・医師との関係を倫理的視点の基に良い関係を築くことができる</li> </ol>
教育		<ol style="list-style-type: none"> <li>1 新人チェックリストに添って知識技術を習得できる。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 自己の学習課題を明確にして主体的に取り組むことができる</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 学生・後輩に支援的に関われる</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 適宜患者カンファレンスを開催する事ができる</li> <li>2 看護の面白さを教える事ができる</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 常に看護の原点に返り、目的意識を持って、スタッフを動機付けできる</li> </ol>
管理		<ol style="list-style-type: none"> <li>1 病院看護部の方針を理解できる</li> <li>2 メンバーに報告連絡相談ができる</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 決められたことは、誠実に守る事ができる</li> <li>2 病院・看護部の企画に参加できる</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 問題解決に向けて、前向きな提案ができる</li> <li>2 院内・院外教育に積極的に参加できる</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 看護を理解しチームをまとめることができる</li> <li>2 チームメンバーが意見が言いやすい雰囲気を作ることができる</li> <li>3 上司と協力して、問題解決・業務改善ができる</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 病院看護部の方針を浸透させることができる</li> <li>2 所属の目標達成に向けて計画・実践・スタッフの活用ができる</li> <li>3 スタッフが自己の役割を認識し主体的に働けるよう工夫できる</li> </ol>
研究		<ol style="list-style-type: none"> <li>1 指導の基に症例をまとめることができる</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 症例をまとめ、発表できる</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 症例研究の指導ができる</li> <li>2 症例発表の場を企画できる</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 看護研究などの指導ができる</li> <li>2 研究に対して建設的な意見が言える</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 論理的思考の基に、物事を研究的な視点で見て、まとめる事ができる</li> <li>2 研究指導の指導ができる</li> </ol>